

# 長倉洋海氏講演会記事

2008年（平成20年）11月20日朝刊

朝日新聞多摩版

「好きなことを  
懸命にやっつて」

長倉さんが講演

八王子東高

海外の紛争地などで活動する報道写真家、長倉洋海さん（56）が19日、都立八王子東高校（八王子市高倉町）で、1年生約320人と保護者約80人を前に講演した。写真。「自分の好きなことを見つけ、一生懸命やってくささい。大変だけど、人とつなが



るきっかけができると思う」と呼びかけた。

「進路や人生の参考に」とPTAが開催。長倉さんの演題は「ぼくが見てきた戦争と平和、そして人」。エルサルバドルやアフガニスタンなどで撮った50枚近い写真を示し

つつ、兵士や難民の少女らとの出会い、懸命に生きる人たちの姿を語った。

自らを振り返り、中高時代は「人付き合いが苦手だった。自分がよく分からず、人生は真っ暗だと思った」という長倉さん。「私は写真を撮ることで人との出会いができた。回り道をしながら生きてきたが、それも無駄ではなかったと思う」と結んだ。講演をきいた小泉有加さん（16）は「色々挑戦し、最後は自分が良かったと思える生き方をしたい」と力をもらっていた。